

# 平成30年度事業報告書

平成30年 5月 1日から 平成31年 4月 30日まで

特定非営利活動法人ラーバンマネジメント

## 1 事業の成果

飲食店の経営

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
飲食店営業	弁当、ランチの提供	平成30年5月1日～ 平成30年7月31日	鳥取市 本町1丁目202	3	不特定	1,467

### (2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)

### (備考)

- 2の(1)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 2の(1)のうち、「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 2の(2)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。
- 2の(2)については、定款上「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。

平成30年度「特定非営利活動に係る事業」会計財産目録

平成31年4月30日現在

特定非営利活動法人ラーバンマネジメント

科 目	金 額 (単位：円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
普通預金山陰合同銀行鳥取営業部	959		
流動資産合計		959	
2 固定資産			
建物	157,011		
工具器具備品	212,312		
固定資産合計		369,323	
資産合計			370,282
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	1,041,995		
流動負債合計		1,041,995	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			1,041,995
正味財産			△ 671,713

(備考)

( ① )の部分には、財産目録を会計区分ごとに作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」及び「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。

平成30年度「特定非営利活動に係る事業」貸借対照表

平成31年4月30日現在

特定非営利活動法人ラーバンマネジメント

科 目	金 額 (単位：円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	959		
流動資産合計		959	
2 固定資産			
建物	157,011		
工具器具	212,312		
固定資産合計		369,323	
資産合計			370,282
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入	1,041,995		
流動負債合計		1,041,995	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			1,041,995
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		△ 588,853	
当期正味財産増加額 (減少額)		△ 82,860	
正味財産合計			△ 671,713
負債及び正味財産合計			370,282

(備考)  
 ( ① ) の部分には、財産目録を会計区分ごとに作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」及び「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別業として作成する。

平成30年度「特定非営利活動に係る事業」会計収支計算書

平成30年5月1日から平成31年4月30日まで

特定非営利活動法人ラーバンマネジメント

科 目	金 額 (単位: 円)	
I 収入の部		
1 財産運用収入 預金利息	0	0
2 会費・入会金収入 会費収入		51,000
3 事業収入		
	1,349,600	1,349,600
4 雑収入 寄付金		0
当期収入合計 (A)		1,400,600
前期繰越収支差額 (設立時資金有高)		△ 588,853
収支合計 (B)		811,747
II 支出の部		
1 事業費		
売上原価	367,657	367,657
2 管理費		
販売管理費	1,034,803	1,034,803
役員借入返済		0
法人税		
法人県民税	21,000	
法人市民税	60,000	81,000
当期支出合計 (C)		1,483,460
当期収支差額 (A) - (C)		△ 82,860
次期繰越収支差額 (B) - (C)		△ 671,713

(備考)

- 1 設立当初の事業年度及び翌事業年度の収支予算書はそれぞれ別に作成する。
- 2 ( ① )の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別業として作成する。
- 3 その他の事業を行う場合は、その他の事業会計収支予算書及び特定非営利活動に係る事業会計収支予算書について、その他の事業会計から特定非営利活動に係る事業会計への繰出繰入が明らかになるような科目を追加する。
- 4 設立時の資金がある場合は、設立当初の事業年度に設立時有高としてその額を記載する。
- 5 翌事業年度は、前年度の収支予算書に次期繰越収支差額として掲げた額を、前期繰越収支差額として記載する。
- 6 「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する支出で、管理費以外のものをいい、会計処理上は、事業の種類ごとに区分して記載する。(当該事業の実施のために直接要する人件費・交通費等の費用が含まれる。)

(様式例)

役員名簿

(特定非営利活動法人の名称)

特定非営利活動法人ラーバンマネジメント

役名	氏名	住所又は居所	報酬の有無
理事長	博田 篤		無
理事	北村 哲		無
理事	小山富一		無
監事	米谷美代子		無
副理事長	森布代		無

就任期間  
H30.5.1~H31.4.30  
"  
"  
"  
H30.5.1~H30.7.31

